

安定型処分場 公表する維持管理の好況に関する情報

【イ】 埋め立てた産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量			
H27年 11月	取扱品目	単位	数量
		がれき類	m3
	ゴムくず	m3	0.0
	ガラス陶磁器くず	m3	360.0
	廃プラスチック類	m3	11.2
	鉄くず	m3	0.0

【ロ】 擁壁の点検に関する次に掲げる事項		
[1] 当該点検を行った年月日及びその結果	H27年11月7日	H27年11月9日
[2] 当該点検の結果、擁壁が破損するおそれがあると認められた場合に措置を講じた年月日及び当該措置の内容	一部法面崩壊	復旧工事着工 右記

【ハ】 残余容量の測定を行った年月日及びその結果	H27年7月31日	135,000.05 m3
--------------------------	-----------	------------------

【ニ】 展開検査に関する次に掲げる事項	
[1] 当該検査の各月ごとの実施回数	120 回 (品目別)
[2] 当該検査の結果、安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	無

【ホ】 水質検査に関する次に掲げる事項	
[1] 当該水質検査に係る地下水又は浸透水を採取した場所	別紙 平面図に明示
[2] 当該水質検査に係る地下水又は浸透水を採取した年月日	別紙 計量証明書
[3] 当該水質検査の得られた年月日	
[4] 当該水質検査の結果	

【ヘ】 水質悪化時における生活環境の保全上必要な措置に関する次に掲げる事項	
[1] 当該措置を講じた年月日	無
[2] 当該措置の内容	無

【一部法面崩壊の経緯説明】

2015.7.17.台風11号の暴風雨で、老朽化した農業用水路(雁土井)から大量の水が溢れ、法面が崩壊し、処分場場内の約半分の面積において運用不可能となる災害被害を受けた。2015.8.29の段階に於いても復旧工事の為に現地立会や被害規模調査を進行させ、諸々の確認手続を実施している。
2015.9.1.加古川市及び雁土井土地改良区が、災害復旧工のための設計図書作成に着手しているとの知らせを受ける。
2015.10.16.雁土井土地改良区で災害復旧工事の入札が、業者6社の参加によりおこなわれている。
以降、工事の準備が整い次第、災害復旧工事を着工することとなる。

【関係者】

(株)美建、雁土井土地改良区、北播磨県民局加古川流域土地改良事務所、加古川市地域振興部農林水産課土地改良係、近畿農政局、東播磨県民局林業課、東播磨県民局環境課

計 量 証 明 書

平成27年12月2日

株式会社 美 建
八幡ランドフィル 様

環境計量証明事業登録 兵庫県計証第濃64号

有限会社 環 研

〒675-0011 兵庫県加古川市野口町北野1297番5

Tel. (079) 422-6448

Fax. (079) 422-0555

環境計量士(第環2771号) 林 鐵 男

貴依頼による計量結果を次の通り証明します。

試料名 浸透水

採取区分 貴採取

採取日 平成27年11月25日

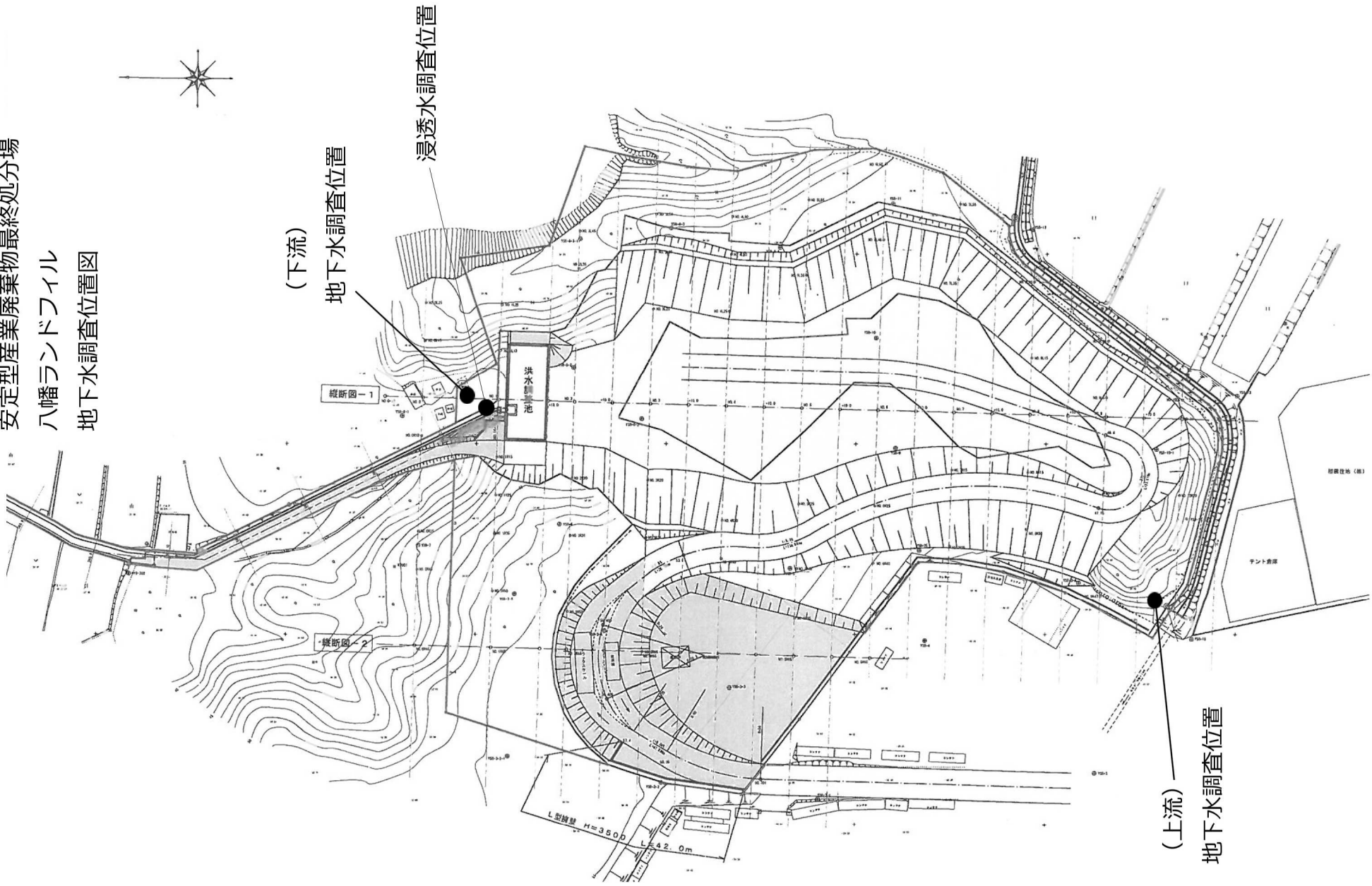
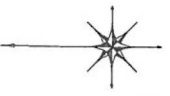
計 量 の 対 象	計 量 の 結 果	基 準 値	計 量 の 方 法
* 採取時刻	9:20	—	—
* 水温 (°C)	14	—	—
化学的酸素要求量(COD) (mg/L)	9.3	40	JIS K0102-17
生物化学的酸素要求量(BOD) (mg/L)	2	20	JIS K0102-21, 32.3
水銀及びその化合物 (mg/L)	0.00005 未満 (定量限界)	0.0005	昭和46年12月28日 環境庁告示第59号 付表3
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.0003 未満 (定量限界)	0.003	JIS K0102-55.3
	以下余白		

備考:

○11月採取分

(*印の項目は、計量法第107条の対象外です。)

安定型産業廃棄物最終処分場
八幡ランドファイル
地下水調査位置図



(下流)

地下水調査位置

浸透水調査位置

(上流)

地下水調査位置

S=1/500